

旧上庄小レジデンスプログラム 2024

ARTIST IN RESIDENCE



大久保さん（左）と母里さん（右）

～令和6年度「新進気鋭の芸術家育成事業」～ 「旧上庄小レジデンスプログラム 2024」参加アーティスト決定！

みなさま、こんにちは！

今年も旧上庄小学校にアーティストがやってきました。

福岡県では、文化芸術の分野で、夢に向かってチャレンジする若手アーティストを応援するため、旧上庄小学校を制作スタジオとして活用しみやま市に滞在しながら作品制作を支援するレジデンスプログラムを令和4年（2022年）より実施しています。

このたび、全国から応募のあった本県出身の芸術家から、参加アーティスト2名が母里大徳さんと大久保卯月さんに決定いたしました！2名のアーティストは今年度の9月より滞在を開始し、11月末まで制作を行います。そして滞在期間の最後には九州芸文館と福岡県立美術館で成果展を開催予定ですので、アーティストがみやまでの滞りを経てどのような作品制作をしたのか是非ご覧頂ければと思います。

プログラム期間中には、若手芸術家のワークショップや芸術家を招いたイベントの開催も予定していますので、お気軽にご来場ください。地域の皆様と交流できることを楽しみにしています！よろしくお願いいたします！

スケジュール Schedule

レジデンス期間：2024年9月2日（月）～12月27日（金）

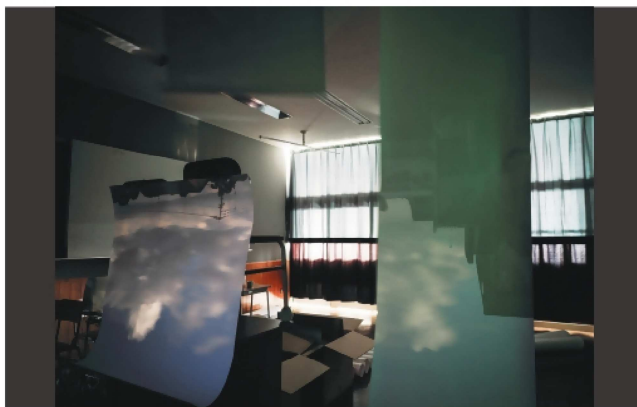
成果展 九州芸文館会場：12月上旬～12月下旬予定 福岡県立美術館会場：12月17日～12月27日

参加アーティスト Artist

大久保 卯月 Uzuki Ookubo

1995年筑後市生まれ。千葉県を拠点に活動を行う。桑沢デザイン研究所夜間付帯教育基礎造形専攻在学。社会に潜む境界によって生まれる違和感を手掛かりに、写真を素材として生成 AI やリソグラフ印刷など様々な技法を用いて新しい写真表現を模索している。

主な展示に 2023 年個展「あはれてん」（一茶双樹記念館／千葉）。2023 年「若手写真家支援写真展 Limelight 2023」under30 グランプリ受賞。



現在制作中の作品
《旧上庄小 6 年 1 組ビ
ンホールルーム》

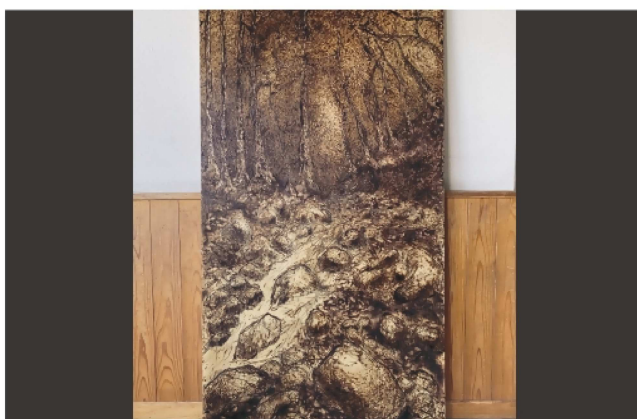
大久保さんコメント

僕は高校の時に上庄小学校すぐ横の山門高校に通っていて、約10年ぶりにこの地域を訪れました。廃校になった校舎は想像よりずっと綺麗で、それでも各教室に残された時計がばらばらの時間を指して止まっていて、不思議な時間が流れていました。ここに児童はいなくなってしまうけれど、今もたくさんの人の思いが残って、大切にされている場所なのだと感じました。そういうここに流れる“時間”と大切に向き合いたいと思います。



母里 大徳 Hironori Bori

1992年田川市生まれ。田川市を拠点に活動を行う。九州産業大学芸術学部卒業。他者とのコミュニケーションや交流に関心を持ち、滞在期間中はんだごてなどを用いて木材に「記憶を焼き付ける」ことをテーマに「焼き絵」作品を制作する。主な展示に 2022 年個展「ポリ展」（アーツトネルギャラリー／福岡）。2022 年タガワアートビエンナーレ「英展」（田川市美術館）入選。



焼き絵
《オレの身近なインエイラ
イザン》

母里さんコメント

みやま市のみなさん、こんにちは！

この度、上庄小学校で滞在制作させて頂くことになりお邪魔しております。

普段は筑豊地区の田川市や嘉麻市を拠点として、絵を描いてます。筑後地区は僕の地元とはまた違った良き風土があり、例えば同じ山の景色でも違った見え方や平野がずっと続いている景観に美しさを感じてます。

僕はおしゃべりするのが好きなので、色々な方々と世間話やこの土地の歴史のお話など、ぜひ聞かせて下さい！



アクセス Access

旧上庄小学校 〒835-0025 福岡県みやま市瀬高町上庄 1259

瀬高駅から堀川バス「亀の井ホテル柳川行き」に乗りし「お茶屋前」で下車し徒歩 3 分

※筑後船小屋駅から旧上庄小までのバス路線はありません

「みやま柳川 IC」から国道 443 号線を通り車で約 10 分

お問い合わせ Information

福岡県文化振興課 ☎092-643-3383

旧上庄小レジデンス ☎080-9266-9366



facebook



instagram



滞在制作中の様子については、Facebook・instagram ページでも随時公開する予定です。